あなたは知っていますか?
日本には1799人の渡来人によって拓かれた郡があった事を

「高麗を学べば東アジアとの深い絆がわかる」

７１６年、古代の国・高句麗（こうくり）から移住した渡来人によって、武蔵国（むさしのくに）に高麗郡（こまぐん）が建郡。リーダーの高麗王若光（こまおうじゃっこう）の生涯や、その後現在まで続く〝高麗〟の歴史が学べる歴史まんが



4月末発売予定

■体裁：A5判並製／総128頁　■定価：本体1000円＋税

まんが　比古地朔弥
協力・監修　高麗文康

東京大学大学院　佐藤 信（まこと）教授 推薦!!

「高麗郡・高麗氏の歴史に日本史の国際性をみる」

７世紀の東アジア激動の時代、戦乱をのがれて王族をふくむ多くの高句麗の人々が日本列島に渡ってきた。東国に安置された彼らは、今から1300年前、武蔵国に高麗郡を建て、東国社会の一員として長く歴史をつむいできた。王族の若光にはじまり今日にいたる高麗氏を軸にした波乱の歴史物語は、日本史が国際的交流の中で展開してきたことを改めて自覚させてくれる。国際化した今日にこそ、若い人々にこの物語を広く勧めたい。

埼玉新聞社出版担当　〒331-8686　さいたま市北区吉野町2-282-3
TEL:048(795)9936(直)　FAX:048-662-6612　E-mail:book@saitama-np.co.jp

〈切り取り線〉

申込書	埼玉新聞社発行	定価1,080円（本体1,000円+税）	月日	ご注文
	まんが 高麗王若光物語			
	ご住所　〒　　－			
	ご氏名　　☎　　（　　）			冊